

「提案報告書」

1.コース	野田市コース				
2.メンバー					
大学名	学年	名 前	大学名	学年	名 前
東京理科大学	3	植松満	江戸川大学	3	尾形優衣
東京理科大学	3	永野雄大	日本橋学館大学	1	児島寿和
3.提案するアイデアのタイトル					
「NODA 博」 ～ノダを知ってもらおうノダ!～					
4.提案の理由					
<p>【地域の現状・課題，地域の隠れた魅力，新たな発想など】</p> <p>少子高齢化が進み、街に活気がなく、影の薄い野田市だが、醤油はもちろんのこと、せんべい、漬物、お酒などの特産・名産品や枝豆や黒酢米といったバラエティー豊富な農産物の他、ホワイト餃子本店、けやき食堂などの个性的なお店があり、意外とグルメな街であることに加え、自然が豊かで、清水公園を始めとする自然公園が各地に点在し見所が多い。</p> <p>そこで「NODA 博」というイベントを開催し、若者や子供達、外国人も含め、野田市内外の人々の交流の場を設けると同時にこれらの魅力をたくさんの人に知ってもらおうきっかけを作り、地元離れを食い止め、また新たな観光需要を創出し、野田の街に存在感を与えることで地域経済と交流の活性化に貢献したい。</p>					
5.提案の概要					
<p>清水公園の一角を借りて行う。「NODA 博」は参加者がグルメを味わい、自然に囲まれながら体を動かしたり、地元の小中学校や大学、文化サークルなどの音楽演奏を楽しんだりする中で、市の多種多様な魅力を知ると同時に野田市内外の人々と交流を深めることのできる、まさに「野田市の博覧会」である。</p> <p>開催は11月を予定している。これには清水公園の一番の繁忙期・春を避け、場所を提供して頂き易いシーズンを選んだという現実的な</p>					

理由の他、味覚の秋、スポーツの秋、文化の秋という観点からもイベント内容とマッチし、ベストだと思われたからである。

運営者は私達と私達が所属する学生団体や友人に協力を募る他、ある部分では参加者自体も運営に関わって頂き、一丸となってイベントを作り上げていけるように工夫している。

イベント内容は前述したように季節と合い、かつ若者や子供に加え海外の人にも楽しんでもらえるものを用意している。それに加え、このイベントの運営方法と内容が、ある程度の動員数を確実に見込むことのできるように、また参加者間で交流を深められるように、設計されている。

また NODA には内容と関連して Ninja・Ongaku・Dokagui・AtsuAtsu という意味合いも込められおり、これらに関しては次の6にて詳述する。

広報活動に関しては積極的に Twitter や Facebook などの SNS を活用するほか、市内外の各所に協力を仰ぎ、オリジナルのポスターを貼らせて頂くつもりである。

6.提案する具体的な事業内容

【事業内容については、具体的に記載して下さい。】

※アイデアの実施・運営方法、地域との連携方法なども

イベント内容は基本的に Ninja・Ongaku・Dokagui・AtsuAtsu という4つのキーワードに関連するプログラムによって構成されており、各会場はそれぞれ近接しており移動時間は徒歩 3~5 分程度であり、トイレも完備している。どれも駐車場の近くにあり、器具等持ち運ぶ運営者からしても、来訪者からしても大変便利である。

1. Ninja 合戦 & 忍術体験

野田市には日本の伝統的な忍法を今に伝える戸隠流忍法 34 代目宗家、初見良昭先生が在住され、武神館という道場を構えている。現在世界五十ヶ国に道場が存在し、世界各地から訪れる門下生に実践的な武術の指導をされており、武術考証家・演出家としても日本映画にも貢献されている。

そこで忍者コーナーを設け、武神館に協力してもらい、子供達や外国人観光客に実際の忍術を見学・体験してもらおう。最近では海外の

Ninja ブームはもとより、「NARUTO」などの忍者アニメ等から子供達や若者の忍者への関心も高く、これが外国人や子供達の参加者を見込むことのできる一つの所以である。これらの客層を踏まえ忍者のコスプレコーナーや記念撮影コーナーも設ける予定である。

会場はフィールドアスレチックゾーンで、忍術体験に加え、アスレチックを利用して忍者をモチーフとしたゲームを開催し、子供達を中心に楽しんでもらう。ゲームの名前は「忍者合戦」で、大まかに説明すると参加者はいくつかのチームに分かれ各チームの陣地である「お城」とそこに待機する「お殿様」役を一人決め、あとのメンバーは「忍者」役として決められたアスレチックを攻略しながら、敵チームの「お城」に到達し、「お殿様」にじゃんけん勝負で勝つとポイントをゲットする。またアスレチックで敵と遭遇したときもじゃんけん勝負し、負けた場合は味方チームの「お城」からリスタートとなる。一番ポイントの高かったチームは大食いコーナーと同様に優勝景品を用意する。

このプログラムの狙いは忍者文化について理解を深め、国際交流や新たな観光需要を創出すると同時に、体を動かす遊びの中でチーム内の交流を図ることなどである。

2. Ongaku を楽しもう

マーチングバンド全国大会の常連校、市立南部中学校吹奏楽部や、東京理科大学野田キャンパスの JAZZ やバンドなどの様々な音楽サークル、また琴や三味線といった市民の伝統文化サークルなどに協力してもらい、若者から高齢者、外国人まで多様な客層に対応できるジャンルの音楽を演奏して頂く。

開会式や閉会式の主役を務めて頂いたり、各プログラム間に空白がないように楽しい時間を演出して頂くと同時に、演奏を終えた方々にはイベントの客として楽しんで頂きたい。

場所は機材搬入やセッティングがし易く、道路から目につきやすく集客効果も見込めそうな第三駐車場で行う。

3. Dokagui コンテスト

醤油の街、野田を象徴するような銘菓、風月堂さんの醤油カステラ「風紫」の大食いコンテストを開催する。優勝者には野田の名産を詰

合せた景品を用意し、コンテスト参加者以外にも味わっていただけるように醤油カステラの直売所も設けるつもりである。

会場はセッティングに便利な第三駐車場、プログラムの狙いは若者にも楽しんでもらうことである。

4. AtsuAtsu ちゃんこ鍋

まず季節に合うこと、野田の代名詞・醤油や野田産の野菜を使うこと、海外の人に相撲にも関連する日本らしい鍋文化を楽しんでもらうこと、交流が生まれることなどに加え、野田市出身初の幕内力士、旭日松広太さん（友綱部屋）を地元で応援したい、という理由から私達はちゃんこ鍋に注目した。

会場は200人以上収容可能なBBQ広場で、参加費は概算で約1000円程度、運営者は野田市で作られた醤油と野菜を用意し、参加者はそれぞれ思い思いの具材を持ち寄ってもらい、運営・参加の垣根を越えてみんなでちゃんこ鍋を作り、交流を深めながら作りたてアツアツのちゃんこ鍋をみんなでワイワイ食べる。また野田市イチ押しの安全安心のお米、黒酢米を炊いて一緒に食べて頂く。会場では野田の野菜直売所「ゆめめぐり」さんに協力してもらい野菜の販売も行い、直接野田の農業に貢献したいと考えている。

以上のプログラムを無理のないタイムスケジュールで開催する。これについてはパワーポイントにて詳しく解説する。

7.期待される効果（目標）

【事業の実施によりどのような効果が期待されるか？】

集客に関しては、音楽演奏の奏者や忍術道場関係者の方にも客として参加して頂くシステムのため、少なくとも100人、奏者1人あたりの友達や親類などの来訪を1人と考えると、さらに100人、広報活動による子供・外国人・一般参加者を100人程度と、少なく見積もっても1000人以上の参加者は確保できると考えている。

1では海外の人を中心とする新たな観光需要の創出と国際交流や、子供たちが新しく友達を作り、ひいては地域の新たな交流が生まれることなどが見込まれる。

2では訪れた人々が、市民の演奏する様々な音楽に触れながらこのイ

イベントを楽しむことができるほか、地元の文化活動に目を向けるきっかけともなりうる。

3では野田市の醤油カステラをきっかけとして銘菓や名産への関心に向け、市の魅力の発見と地元産業の振興が期待される。

4では地元市民の醤油や野田の農産物の消費促進、観光客の醤油の街としての野田の認識強化、また交流の深化が期待される。

総合的には地域の魅力を多様な形で認識しながら、海外を含めた野田市内外の人々の交流が生まれることで、野田市の存在感を強め、子供達や若者が地域のアイデンティティを再認識することによる地元定着に加え、新たな観光需要と消費拡大による地元経済の活性化などが期待される。

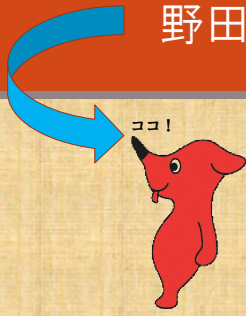
8. アイデアを作成にあたって、どのような地域調査やヒアリングを行い、どのようなアドバイスを貰いましたか？

このワークショップに参加する以前は私達自身野田の魅力を知らなかったため、キッコーマン工場に見学に行ったり、ボランティア団体「むらさきの里」の人に観光案内を依頼したりした。これらを通して野田と醤油の繋がりの強さと深い歴史を改めて勉強し、やはり醤油を中心にすえたグルメイベントの方向で進めていた。

しかし自治体の方に私たちのアイデアが既に似たような形で実行されていたことを教わったり、当初春に開催する予定で清水公園に実地調査に行った結果、管理会社の方に繁忙期は難しいというお話を伺ったりと、独創的なアイデアを案出することはもとより、それに実現可能性を持たせるレベルまで形にするのはかなり苦労した。

9. その他、PRしたい事などを自由に記載して下さい。


野田市コース



東京理科大学 植松 満
 東京理科大学 永野 雄大
 江戸川大学 尾形 優衣
 日本橋学館大学 児嶋 寿和

野田市と言えば・・・

- 醤油の街
- 少子高齢化
- 街に活気がない



野田市にはまだまだ魅力が沢山ある!!!

私たちが提案したいテーマ

「NODA博」

～ノダを知ってもらおうノダ!～

このイベントを通して野田市民だけでなく市外の人々との交流を増やし、多くの人びとに野田市の魅力を知っていただき、野田の街に存在感を与え、街の活性化に繋げたい。これが私達の考える野田市の未来像である。

「NODA博」の内容

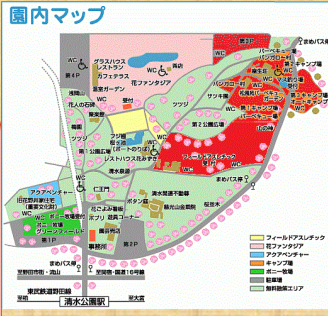
Ninja
Ongaku
Dokagui
AtsuAtsu

開催月：11月
 場所：清水公園
 アクセス：清水公園駅より
 徒歩約10分

清水公園 について

- 開催時期の選定について
→春は花見の季節のため多くのお客さんがお越しになるため繁忙期の季節を避けるため。またイベント内容が文化の秋、スポーツの秋、食欲の秋にピッタリ!
- 開催場所の選定について
→自然豊かであり、全国でも最大規模のアスレチックなどの施設が充実しているため。

※マップの赤い部分が会場



清水公園管理事務所よりフィールドアスレチックまで徒歩5分。フィールドアスレチックよりキャンプ場、第三駐車場まで徒歩5分。

N : Ninja合戦&忍術体験

- 野田市には古武術道場があることをご存知ですか？武神館という世界的には忍者道場として有名な道場があります
- 忍術指導者の方による公開忍術&体験忍術コーナーを設置
- 場所はフィールドアスレチック→



みんなで忍者コスプレしようっ 子供にも外国人にも人気!
てばよ!

せっかくだから忍者のコスプレをして参加したら更に楽しいかも!

並行してフィールドアスレチックを使った
チーム対抗の「**Ninja合戦**」という
ゲームも行われるよ!

勝ったチームには**お宝**が
もらえるかも!?





7

O: Ongakuを楽しもう

- 野田市立南部中学校吹奏楽部の方に演奏を依頼
- マーチングバンド
- 全国大会の常連校!!

【マーチングバンド
全国大会】
平成26年度：銀賞
25年度：金賞
24年度：銀賞

- 理科大のサークルや野田市の音楽サークルなどに依頼して演奏していただく
- 場所は第三駐車場




D: Dokaguiコンテスト

醤油カステラ

今や、全国的にも有名である風月堂さんの醤油カステラは、野田で誕生した醤油を、古来の伝法にて焼き上げるカステラに生かしている。このカステラ誕生のヒントは、平成八年に、野田市民から新商品のアイディアを広く募集したところ、「醤油を使用したカステラ」と言うご意見が最も多く寄せられ、商品名の「風柴」も一般公募より名付けられたそうです。

実際にチームメンバーのみんなで頂きましたが、ほのかに醤油の風味がして大変美味しかったです。




「挑戦者求ム。」

Dokaguiコンテスト ↓

風月堂さんに協力を求める

- 野田市名物醤油カステラを食べまくれ!
- 優勝者には景品を!
- 醤油カステラ直売所も設置
- 場所は第三駐車場
広いスペースがあり、
機材の搬入などもしやすい。
トイレあり。




10

「野田の醤油をつかって、みんなでちゃんこ鍋を作って食べませんか？」

A: AtsuAtsuちゃんこ鍋!

そもそもなんでちゃんこなの?
日本独特のちゃんこ鍋で外国人に興味を持っていただく。また、開催時期の寒い季節にピッタリ!
具材はなんでもあり!野田市の特産物を持ち寄ろう!

交流が生まれる!




野田市特産品

野田市の農作物直売所「ゆめあぐり」さんに協力を求め、ちゃんこ鍋用の農作物を提供していただく。また、野田市特産の野菜直売所も設置。

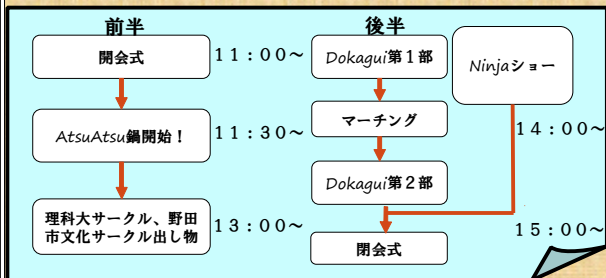
黒酢米 ほうれん草

- 場所は清水公園のBBQ場
約200人以上収容可能!
調理器具、椅子、テーブル完備!
- 参加費約1000円



12

・ 当日のタイムスケジュール



・ 運営について

学生ワークショップに参加している学生の皆さんに協力していただく。また、東葛地区の大学生や住民の方にボランティアとして協力していただける人を募る。

13

・ 見込めるイベント参加人数について

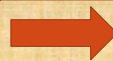
参考データ

・ 清水公園で過去に開催されたイベントは昨年のJA祭と野田1グランプリの2回! → **トレンド**性がある!

・ 昨年12月28~30日に開催された「コミックマーケット87」(東京ビックサイト)で合計**56万人**参加! また、10月25、26日に開催された「池袋ハロウィンコスプレフェス2014」では**52000人**参加! →空前の**コスプレ**ーム!!

・ 3日間で理大祭来場者数約**2万人**! 1日で約**7000人**。

これらのデータより



演奏者	100
演奏者の関係者並びに保護者	100
大学生	100
外国人	50
子供並びに中高生	100
野田市民	400
コスプレイヤー	50
野田市外の方	400
合計	1300

14

最後に・・・

「NODA博」を通して多くの方々に野田市の魅力を知っていただけると私達は思っています。

そうすることで野田市の未来像へ向かって一歩前進すると信じています。

15

おしまい

ご清聴、ありがとうございました。



16